

授業科目名 <英訳>	現代史学(特殊講義) Contemporary History (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 准教授 藤原 辰史				
配当学年	3回生以上	単位数	2	開講期	後期	曜時限	水3	授業形態	特殊講義
題目	食と農の現代史								
【授業の概要・目的】									
とりわけ20世紀以降、食と農はどのように変化を遂げてきたのか？ ドイツと日本を中心に、食べものをめぐる制度や文化や技術の変遷を追う。この講義の目的は、現代史の知識を蓄えることではない。あるいは、現代史の概略をつかむことでもない。現代史を批判的に眺める目を獲得し、将来の食と農の構築するためのヒントを考えることである。									
【授業計画と内容】									
以下の課題について、1週から3週かけて講義する予定である。									
1 日本の食をめぐる現状									
2 世界の飢餓と飽食をめぐる現状									
3 トラクターの歴史									
4 第一次世界大戦期のドイツの飢餓									
5 台所の歴史学									
6 レシピの歴史									
7 食べる場所の歴史									
8 有機農業の歴史									
9 品種改良の歴史									
10 農婦の歴史									
11 伊藤永之介とその時代									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
前期と後期の最後にレポートを課す。									
【教科書】									
使用しない									
【参考書等】									
(参考書)									
以下の本に目を通しておくと、講義の理解が深まる。									
池上甲一・原山浩介編 『食と農のいま』									
藤原辰史 『稲の大東亜共栄圏』									
藤原辰史 『ナチスのキッチン』									
藤原辰史 『カブラの冬』									
ポール・ロバーツ 『食の終焉』									
(関連URL)									
<a href="http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/~fujihara/">http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/~fujihara/</a>									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									